

災害時、気になる人の 避難は大丈夫か？



～ 阪神淡路大震災から 28 年、東日本大震災から 12 年

誰ひとり取り残さない、地域防災の在り方を考える ～

ソーシャルワーカーの視点から、「気になる人」の災害時の個別避難計画づくりに向けた課題分析と対応策を関係者で共有化することの必要性と理解を本研修の目的とし、HUG（H:避難所・U:運営・G:ゲーム）の体験を取り入れながら、避難所運営に留意しなければならない「気付き」を学びたい。

3月11日(土)

日時

13:30～16:30

場所

東大阪市立市民多目的センター
東大阪市高井田元町 1 丁目 2-13

内容

13:30～14:00 全体会議(支部総会)
14:00～16:30 研修
講師：前田正道氏

参加方法

対面のみ

参加人数

先着 50 名

締切り

2021 年 3 月 4 日(土)

【タイムスケジュール】

(一部 総会)

・ 13:30～ 中河内支部

(二部 講演会)

・ 14:00～14:50 講演

・ 14:50～15:00 休憩

・ 15:00～15:20

災害時のトイレ対応(実技)

・ 15:20～16:00 HUG 実演

・ 16:00～16:25 各グループ発表

・ 16:25～16:30 まとめ

(講師紹介) 前田 正道 氏

1958 年 8 月 4 日生 福井県勝山市出身 近畿大学法学部卒業。

2005 年 11 月より介護事業を起業。

資格：介護支援専門員 社会福祉士、精神保健福祉士

防災士 防災トイレアドバイザー(日本トイレ研究所)

2017 年 8 月「災害時の避難所とトイレ問題を考える会」設立。

参加費：無料

【申込方法】

下記 QR コードもしくは、URL より
お申込みください。



<https://qr.paps.jp/XjOU4>



申込み以外の問い合わせに関しては、
下記メールアドレスをご利用ください。

nakawachi-sw@outlook.com

その際、「お問い合わせ内容」「氏名」
「返信連絡先」をご記入ください。